

〈財団からのご挨拶〉

当財団は平成9年に前川製作所の出資により設立されました。ベテラン勤労者の活性化を通じ、社会の活力と経済の維持発展に寄与することを目的に掲げ、「公益法人深川高年齢者職業経験活用センター」として認定を受けました。

この度、平成26年8月に「一般財団法人前川ヒトづくり財団21」と名称を改め、今後は若い世代のエネルギーとベテラン世代の知恵と経験を融合させ新しい価値を創造する仕組みづくり、21世紀における企業のすみわけの実現と個人の充実した人生づくりを目指してまいります。皆さんと共創しつづける財団でありたいと願っております。

〈財団概要〉

名称：一般財団法人 前川ヒトづくり財団21
所在地：東京都江東区牡丹3-14-15 (株) 前川製作所ビル4F
連絡先：03-3643-5491
設立：平成9年6月20日
理事長：伊東 一郎
事業概要：研究会 / 研修 / 情報発信 / 協議会
ホームページ：<http://mpic21.org/>
問い合わせ：mail@mpic21.org

〈アクセスマップ〉



地下鉄 ・東西線「門前仲町」2番出口より徒歩3分
・大江戸線「門前仲町」5番出口より徒歩8分

前川ヒトづくり財団

〔事業案内〕

生涯現役社会の実現に向けて

人口の高齢化・少子化を背景にした社会環境の変化に対応する

生涯現役社会の実現に向けて



感じる・考える・気付く



エンドレスな人の成長と新しい知恵の創造



動と静の共同体によるイノベーション



01 《研究会》

日本は急激な高齢化と少子化が進んでいますが、若年者から超高齢者まで全員が生き生きと活躍するために、「一人ひとりがどのように考え、企業社会がどのように変化していけば良いのか?」について研究をしています。

- ・生涯現役社会を考える委員会
- ・動と静の共同体化研究会
- ・(仮)仕事と遊び研究会

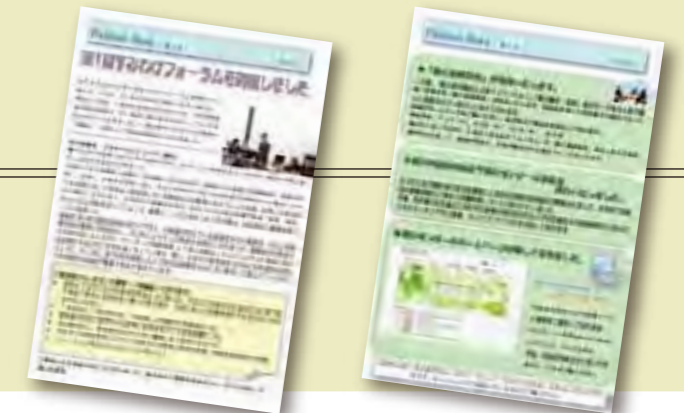
02 《研修》

まわりと良い関係を築き充実した企業人生について、参加者と共に考えます。

- ・場所的自己発見研修 20歳代から40歳代のメンバーを対象に、周りから自分がどのように思われているか自分の長所・短所を含めた特性に気づき長く働くために、自分のキャリア及びキャリアパスをどうすべきかを考えます。
- ・場所的自己開発研修 50歳以降のメンバーを対象にこれまで培った多くの経験と持ち味を棚卸し、共有し、これからの働き方と今後の生活を考えます。
- ・すみわけのための企業化計画 企業はお客様や社会に貢献し生き続けることが求められますが、それには「すみわけ」しかないと考えます。自分たちがどのような市場に生き、どのような姿を目指し、何をすることですみわけにつながるかを「見える化」することで、新たな飛躍の道筋が見えてきます。

03 《情報発信》

研究会やフォーラムの話題を中心に生涯現役社会の実現に向けた情報をプラチナニュースやホームページを使い発信いたします。



04 《協議会》

各界から広く参加者を得て、生涯現役社会のありたい姿と現実を共有し、目標実現に向けた方策を取り上げます。

- ・生涯現役社会を考えるフォーラム